No.20

大磯町商工会
景気動向調査

令和6年7月～9月期

大磯町商工会
所在地：中郡大磯町大磯927-12
電　話：0463-61-0871
協力：中南信用金庫 経営情報センター

総　　合	回答企業 46社

～業況判断D.I.は△15.2と回復力弱くマイナス域が続く！～

今期の実績

大磯町内における企業の景気について、「良い」 と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△15.2(前期比＋4.8)となりました。各D.I.の内容は以下のとおりです。

売上額は△15.2(前期比△8.5)と減少し、収益についても△10.9(同＋2.7)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は46.7(同△7.8)、販売価格についても13.6(同△4.2)と、ともに上昇が継続しています。設備投資実施企業の割合は9.5%(同＋1.8)です。なお、設備の状況は△14.6(同△4.8)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△26.1(同△6.1)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となっています。

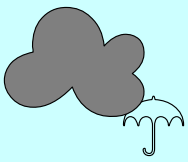
～予想業況判断D.I.は△6.5の見通し！～

来期の見通し

来期の業況判断D.I.は、△6.5(今期比＋8.7)となりました。各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

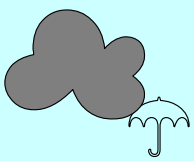
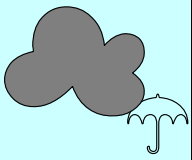
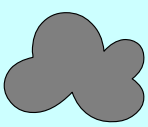
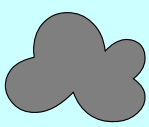
来期の業況判断D.I.は、卸・小売業、サービス業で今期より改善する見通しです。
売上額は△4.3(今期比＋10.9)、収益についても△4.3(同＋6.6)と、ともにマイナス域ながら改善する見通しです。

【業種別天気図】（今期分）

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
					

↓　↓　↓　↓　↓　↓

【業種別天気図】（来期分）

好調 ←　 → 低調

製　造　業	業況判断D.I. △33.3	予想業況判断D.I. △33.3	回答企業6社

今期の実績

～業況判断D.I.は△33.3(前期比＋6.7)と厳しさが続く！～

各D.I.は、売上額は△16.7(前期比△36.7)、収益についても△16.7(同△36.7)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は50.0(同＋10.0)と上昇が継続するなか、販売価格については△16.7(同△16.7)とマイナスに転じています。人手過不足は16.7(同＋16.7)と過剰を示し、前期比残業時間は0.0(同＋40.0)と減少が止まっています。設備の状況は△16.7(同△16.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△33.3(今期比±0.0)の見通し！～

予想D.I.は、売上額は△16.7(今期比±0.0)、収益についても△33.3(同△16.6)と,ともに減少が続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は33.3(同△16.7)と上昇が継続する見通しであり、販売価格は0.0(同＋16.7)と減少が止まる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。

卸　・　小　売　業	業況判断D.I. △21.1	予想業況判D.I. △5.3	回答企業19社

今期の実績

～業況判断D.I.は△21.1(前期比＋13.9)と改善するもマイナス域が続く！～

各D.I.は、売上額は△15.8(前期比＋9.2)、収益についても△15.8(同＋10.5)と、ともにマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は47.4(同△17.6)、販売価格についても27.8(同△7.2)と、ともに上昇が続きます。人手過不足は△31.6(同△6.6)と不足が続き、前期比残業時間は△15.8(同△5.8)と減少しています。設備の状況は△16.7(同△6.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.3%(同±0.0)となっています。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△5.3(今期比＋15.8)の見通し！～

予想D.I.は、売上額は0.0(今期比＋15.8)、収益についても0.0(同＋15.8)と減少が止まる見込みです。原材料・仕入価格は47.4（同±0.0)、販売価格についても27.8(同±0.0)と、ともに上昇が継続する見通しです。設備投資実施予定企業割合は5.3%(同±0.0)です。

サ　ー　ビ　ス　業	業況判断D.I. △14.3	予想業況判断D.I. 0.0	回答企業7社

今期の実績

～業況判断D.I.は△14.3(前期比△14.3)と再びマイナス域に！～

各D.I.は、売上額は△42.9(前期比△26.2)、収益についても△28.6(同△11.9)と、ともに減少しています。原材料・仕入価格は16.7(同△23.3)と上昇しているものの、販売価格については△14.3(同△47.6)とマイナスに転じています。人手過不足は△42.9(同△9.6)と不足感を示し、前期比残業時間は△14.3(同＋52.4)と減少しています。設備の状況は△14.3(同＋19.0)と不足感が残り、設備投資実施企業割合は28.6%(同△11.4)となっています。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は0.0(今期比＋14.3)の見通し！～

予想D.I.は、売上額は△14.3(今期比＋28.6)とマイナス域ながら改善し、収益については0.0（同＋28.6)と減少が止まる見通しです。原材料・仕入価格は28.6(同＋11.9)と上昇が継続するなか、販売価格について14.3(同＋28.6)と上昇に転じる見通しです。設備投資実施予定企業割合は16.7%（同△11.9)です。

建　設　業	業況判断D.I. 0.0	予想業況判断D.I. 0.0	回答企業10社

今期の実績

～業況判断D.I.は0.0(前期比±0.0)と3期連続して同水準に！～

各D.I.は、売上額は0.0(前期比△20.0)と増加が止まるものの、収益については10.0(同＋20.0)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は70.0(同±0.0)と上昇が継続し、販売価格は33.3(同＋43.3)とプラスに転じています。人手過不足は△40.0(同△20.0)と不足感が続き、前期比残業時間は0.0(同△10.0)と増加が止まっています。設備の状況は△10.0(同△10.0)とやや不足を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同＋10.0)となっています。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は0.0(今期比±0.0)の見通し！～

予想D.I.は、売上額は10.0(今期比＋10.0)とプラスに転じる見通しとなり、収益については0.0(同△10.0)と増加が止まる見通しです。原材料・仕入価格は70.0(同±0.0)、販売価格についても22.2(同△11.1)と、ともに上昇が継続する見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△10.0)です。

不　動　産　業	業況判断D.I. 0.0	予想業況判断D.I. 0.0	回答企業4社

今期の実績

～業況判断D.I.は0.0(前期比±0.0)と前期と変わらず！～

各D.I.は、売上額は0.0(前期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに変化がありません。仕入価格は25.0(同＋25.0)とプラスに転じ、販売価格については0.0(同±0.0)と変化がありません。資金繰りについては25.0(同＋25.0)と良化を示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化ありません。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は0.0(今期比0.0)の見通し！～

予想D.I.は、売上額は△25.0(今期比△25.0)と減少し、収益については0.0(同±0.0)と変化しない見通しです。仕入価格は25.0(同±0.0)と上昇し、販売価格については0.0(同±0.0)と変化しない見通しです。